



東北農林専門職大学

Tohoku Professional University of Agriculture and Forestry

第3回 市民講座 ～地域活性化とデザインの可能性～

東北農林専門職大学は、2024年4月に新たに開学しました。本学は農業・森林業と食の「知の拠点」として、未来を切り開く農業・森林業の専門的人材の育成を目指しております。さらに、本学では広く地域に貢献するべく一般市民のみなさんに公開講座を企画し、この度開催することとなりました。最上地域の風土に根ざした新たな文化創造等について皆さんと語り合う場として、多くの方々のご来場をお待ちしています。

▼日時・会場

令和7年2月1日(土)

受付開始：13:00

開催時間：13:30～16:15

会場：東北農林専門職大学 交流棟2階 大講義室

▼申込方法(先着50名/対象:地域住民、高校生・大学生、県民、関係機関 等)

参加無料

参加申込専用フォーム
(右記二次元コード)

申込締切
1/30(木)



または
裏面参加申込書を
FAX

▼講演 第I部

演題「新庄最上から自然に生まれた
デザイン」

講師 吉野 敏充氏

吉野敏充デザイン事務所
クリエイティブディレクター



プロフィール

山形県新庄市生まれ。
東京デザイン専門学校卒業後、メーカーのデザイナーを経て吉野敏充デザイン事務所を設立。様々な案件のクリエイティブディレクションを手掛ける。また、地域内の生産者と消費者をつなげるkitokitoMarcheの運営、地域に暮らす人を後世に伝える情報誌「季刊にゃー」の編集・発行、地域の伝承野菜や工芸品を後世に繋いで行くプロジェクトなど地域資源を活用したプロジェクトの企画運営を行う。

▼講演 第II部

演題「地域活性化に必要なもの」

講師 小沢 互氏

東北農林専門職大学
農林業経営学部 学部長



プロフィール

岩手県江刺市(現奥州市)生まれ。
秋田県立農業短期大学、山形大学農学部等で農業経営・経済の教育と経営効率性、地域の合意形成、農業者のモチベーションなどの研究に取り組む。山形県農業・農村政策審議会会長、山形県農地中間管理事業評価委員会委員長等を歴任。山形大学名誉教授。主な著書に『水田利用の実態：我が国の水田農業を考える』筑波書房、『飼料用米の栽培・利用～山形県庄内の取り組み～』創森社などがある。

《お問合せ》 東北農林専門職大学 総務企画課 企画担当
TEL:0233-22-1527 FAX:0233-23-3119 (新庄市大字角沢1366)

－参加申込書－ 東北農林専門職大学 『第3回 市民講座』
令和7年2月1日（土）開催

東北農林専門職大学 総務企画課 企画担当 あて

FAX:0233-23-3119

申込締切:令和7年1月30日(木)

市町村名 【 】

電話番号 【 】

メールアドレス

(任意) 【 】

No.	お名前	所属・団体名等
1		
2		
3		

○講演予定の講師への事前質問

(最初に、質問したい講師の名前を記入のうえ記述ください)

--

「お問合せ」 東北農林専門職大学 総務企画課 企画担当
TEL:0233-22-1527 FAX:0233-23-3119 (新庄市大字角沢1366)